

## 令和2年度公的研究費に関する管理・監査状況報告書

### 1. 科学研究費補助金・学術研究助成基金助成金

#### (1) 監査実施時期

- ・ 書類監査：令和2年4月20日～令和2年4月22日
- ・ 実地監査：令和2年7月28日・29日・8月3日・6日

#### (2) 監査実施概要

- ・ 書類監査

個々の課題毎にファイルされている書類等を調査し、必要な証憑書類等に基づき厳正に審査されるとともに、それらの書類が適切に保管されているかを検した。

- ・ 実地監査

令和元年度研究代表者として科研費の交付を受けた研究課題52件の10%以上にあたる6件（科学研究費補助金1件、学術研究助成基金助成金5件）について、関係法令及び内部規程に基づき適切に運営されているかを検するため、実地に聞き取りを行った。

#### (3) 監査実施結果

購入物品の使用状況を確認する外、事前に関係書類を調査した上で疑問点を中心に実地に聞き取りを行った。また、短期雇用者等があった3件（3名）について勤務実態について聞き取りを行った。

監査の結果、預け金、目的外使用等の不正使用の兆候は認められなかった。

### 2. 全教員へのコンプライアンスに関わる注意喚起

教授会（拡大）にて次の事項について紹介・実施する際、学長・研究担当副学長よりコンプライアンスに関する注意喚起等を継続して行った。

- (1) 5月15日 2月28日に実施した「コンプライアンス推進委員会」の報告を兼ねて研究活動コンプライアンス研修会を実施 学長
- (2) 9月11日 科研費申請要請に伴う、研究コンプライアンス関連 e-ラーニング受講の要請並びに利益相反チェックリスト運用を再周知 研究担当副学長
- (3) 2月5日 安全保障貿易管理に関するリスト規制品の確認を実施する旨の事前周知 研究担当副学長

なお、3月4日に実施した「コンプライアンス推進委員会」の報告は、今年度同様新着任の教職員にも併せて周知することから、今年度の実績に計上していない。